

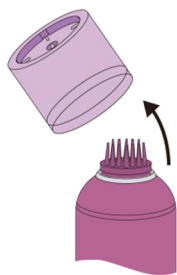
エアゾール製品をごみとして出すときのご注意 (正しいごみへの出し方)

～ エアゾール製品は、必ず中身を使い切って、ガスを抜いてからごみに出しましょう ～

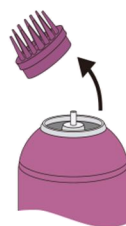
エアゾール製品をごみとして出すときのご注意

- ① **エアゾール製品は、必ず中身を使い切ってください。**
- ② 缶を振って中身が残っていないか音で確認してください。
- ③ **中身が残っている場合は、必ず火気のない風通しの良い屋外で、音がしなくなるまで噴射ボタンを押し、中身を完全に押し切ってください。**
- ④ **・ガス抜きキャップが付いていないエアゾール製品は、**
火気のない風通しの良い屋外で噴射音が消えるまでボタンを押してガスを完全に抜いてから、ごみに出してください。
・ガス抜きキャップが付いているエアゾール製品は、
中身を使い切った後、あるいは中身とガスを出し切った後に、ガス抜きキャップを使って、残ったガスを出してください。
この場合も必ず火気のない風通しの良い屋外で行ってください。

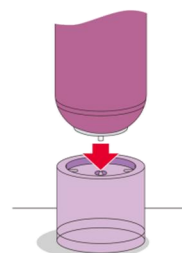
【ガス抜きの方法 (当社製品)】



① **キャップを
取りはずしません。**



② **突起型ノズルを
取りはずしません。**

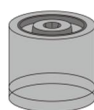


③ **キャップを平らな場所に置き、
缶を逆さにして、キャップ中央の
穴に缶の先端を強く押し込みます。**

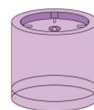
- ④ **噴射音が完全に消えてから、市町村等で定められた方法により廃棄してください。**

【ガス抜きキャップとは】

当社製品のガス抜きキャップ



メンズワン 薬用ヘアトニック



薬用 スカルプ リフレッシュ グロウ ショット

※装着するとボタンを押し続ける仕組みになっており、指でボタンを押し続けなくてもガスが排出できます。

【ガス抜きキャップ使用の注意点】

- キッチンでの使用は引火の恐れがあり、たいへん危険です。
キッチンシンク中でのガス抜きキャップの使用は絶対に行わないでください。



エアゾール製品に含まれている可燃性のLPSやDMEは空気より重いためシンク内にたまり、火気の多いキッチンや屋内では思わぬ火種により引火する危険があります。

- 他のエアゾール製品のガス抜きキャップは絶対に使わないでください。
ガスが残ったり、安全に使用できない可能性があります。
ガス抜きキャップには、様々なタイプがあり、それぞれ仕組みや使い方が異なります。
必ず製品の表示をよく読んでからお使いください。
- 必ず中身を出し切った後でガス抜きキャップをご使用ください。
中身が残っている状態で使用すると、多量のガスや中身が出て危険です。

【ガス抜きの注意事項】

- 中身を使い切ってから行ってください。
 - 必ず火気のない風通しの良い屋外で行ってください。
 - その製品に付いているガス抜きキャップ以外は使用しないでください。
 - 中身の飛散により周囲が汚れる場合がありますので、差し支えないところ、服装で行ってください。
 - ガスと一緒に少量の液が出る場合がありますので、あらかじめダンボール、新聞紙等を敷いてください。
- ⑤ 使い切ったエアゾール缶とキャップ等のプラスチック部品は各市町村等で定められた方法により廃棄してください。